

在日政治犯・李哲の獄中記「長東日誌」の発刊と出版会のご案内

同友会の友人の皆様、

思いっきり外出もできないコロナ禍の中、しんどい毎日を送っておられることと思いますが、お身体は大丈夫でしょうか。健康管理にはくれぐれもお気をつけ下さい。

今日は皆様に在日政治犯・李哲の獄中記「長東日誌」（東方出版社）をご紹介します。

「長東日誌」は在日韓国良心囚同友会の代表である李哲さんが当時 6 歳と 4 歳だった子どもたちに残すために、獄中 13 年を振り返り、出所 7 年後の 1995 年 8 月 15 日から 1 年 3 ヶ月かけて書き上げた獄中記録です。

その後 2015 年に再審無罪の判決、また 2019 年 6 月に在日政治犯に対する文在寅大統領の国家を代表する謝罪の言葉を受けるに至って、著者は 25 年間公開してこなかったこの日誌を約 2 年余にわたり推敲して加筆し、東方出版社より出版することを決意しました。

この本には中央情報部での拷問に屈した悔悟、獄中での苦悩と人間再生のための闘い、そして獄中での処遇改善と不当な暴力に対する果敢な闘争の様子が生々と描かれています。極限まで追い詰められた人間がどう葛藤して自問し、どこに希望を見いだして人間復活の道を歩み、勝利することができたのか、この本を通して深く共鳴することができるでしょう。

長いあいだ在日政治犯の救援運動に関わってこられ、今日までの在日韓国良心囚同友会の活動を応援してくださった皆様には是非この本をお勧め致します。

本日は皆様に、郵送料込みの 3000 円という価格でご提供致します。お申し込みは同封の振込用紙をご利用ください。本のできあがりは 6 月上旬となりますので、発送は少しだけお待ちください。

なお私たちは下記の通り「長東日誌」出版の集いを催します。参加を希望される方は住谷までご連絡下さい。

記

「長東日誌」出版の集い

日時：2021 年 6 月 26 日（土）午後 2 時より

場所：PLP 会館（堺筋線、扇町駅より徒歩 3 分、JR 天満駅より徒歩 5 分）5F

参加費：本代 3,000 円 + 会場代 300 円。

* 著者、ならびに関係者のお話があります。

連絡先 080-6164-6215（住谷）

2021. 5. 10

在日韓国良心囚同友会

李哲氏を救援する大阪の会